

第38回 各務原市総合防災訓練 実施要綱

1 目 的

この訓練は、地震による各種の災害発生を想定し、市災害対策本部の設置・運営や防災関係機関・市民の迅速な応急対策などの体制の確立を図ること、また、市民の自助・共助による連携を実践した訓練を実施することにより、自主防災意識の高揚・自主防災組織の行動力向上など地域防災力の強化を図ることを目的とする。

2 テ ー マ

「自分の身は自分で守る！！ 自分たちの地域は、自分たちで守る！！」

3 日 時

平成27年9月27日（日）

災害対策本部訓練 午前8：00～9：00

地 区 訓 練 午前7：30～11：15

4 訓練想定

平成27年9月27日（日）午前7：30、紀伊半島沖を震源とするマグニチュード9.0の南海トラフ巨大地震が発生し、市内の震度は6弱を観測した。

この地震により家屋の倒壊、火災の発生、道路の決壊、電力・通信の途絶など甚大な被害が発生し、多くの市民が一次避難所へ避難した。

一次避難所では、避難所生活とあわせて、被災者の救急救命を実施。また、防災関係機関、生活関連機関は、緊急応急対策等を実施する。

5 訓練会場

災害対策本部訓練 各務原市役所4階大会議室 ほか

地 区 訓 練 緑陽中学校

6 訓練対象

緑苑小学校区

7 主 唱

各務原市防災会議

8 主 催

各務原市

9 訓練参加予定機関（順不同）

岐阜県防災航空隊・航空自衛隊岐阜基地・陸上自衛隊第35普通科連隊・各務原警察署・各務原市内郵便局・緑苑小学校区自治会・消防団・各務原市社会福祉協議会・日本赤十字社岐阜県支部・各務原市医師会・各務原市歯科医師会・各務原市薬剤師会・准看護学校・公立学校共済組合東海中央病院・地区交通安全協会・交通安全指導隊・西日本電信電話株式会社・中部電力株式会社・東邦ガス株式会社・エルピーガス協会各務原ブロック会・管工事協同組合・建築工業協同組合・土木連合・生活協同組合コープぎふ・各務原アマチュア無線クラブ・一般社団法人ジャパンケネルクラブ・株式会社NTTドコモ・チーム911各務原・イオンリテール株式会社イオン各務原店・公益社団法人岐阜県公共嘱託登記土地家屋調査士協会・各務原市介護保険サービス事業者協議会・各務原防災推進ネットワーク（市防災推進員）・ブリヂストン化工品ジャパン株式会社・緑陽中学校

10 災害対策組織

・災害対策本部

本部長 市長

副本部長 副市長

本部員 市長公室長・企画総務部長・市民部長・健康福祉部長・産業活力部長・都市建設部長・環境水道部長・消防長・教育長・教育委員会事務局長・議会事務局長・会計管理者・選管・監査事務局長

訓練概要

災害対策本部訓練（市役所4階大会議室）

■参加者一本部長、副本部長、本部員、本部連絡員(9名)、災対企画総務部 等

■訓練進行次第

8:00 災害対策本部訓練開始

） ※下記訓練を実施

9:00 災害対策本部訓練終了

■訓練内容

番号	訓練名	実施機関
1	<ul style="list-style-type: none"> ・各本部連絡員は、現地連絡所より被害の状況等について情報の伝達を受ける。 ・情報の伝達を受けた各本部連絡員は、被害の状況等について本部員に報告する。 ・本部連絡員より報告を受けた本部員は、本部員会議において協議すべき事項について、本部員会議に提議する ・本部員会議の協議によって決定した事項について、その事項を所管する本部員は、災対各班に対して対応を指示する。 	本部長、副本部長、本部員、本部連絡員

地区訓練 (緑陽中学校)

- 参加者—緑苑小学校区21自治会約500名(各自治会世帯数の3割を予定)
 現地連絡所員(市職員)、災対各部、消防署員、消防団員、関係機関・団体、
 学校教職員 等

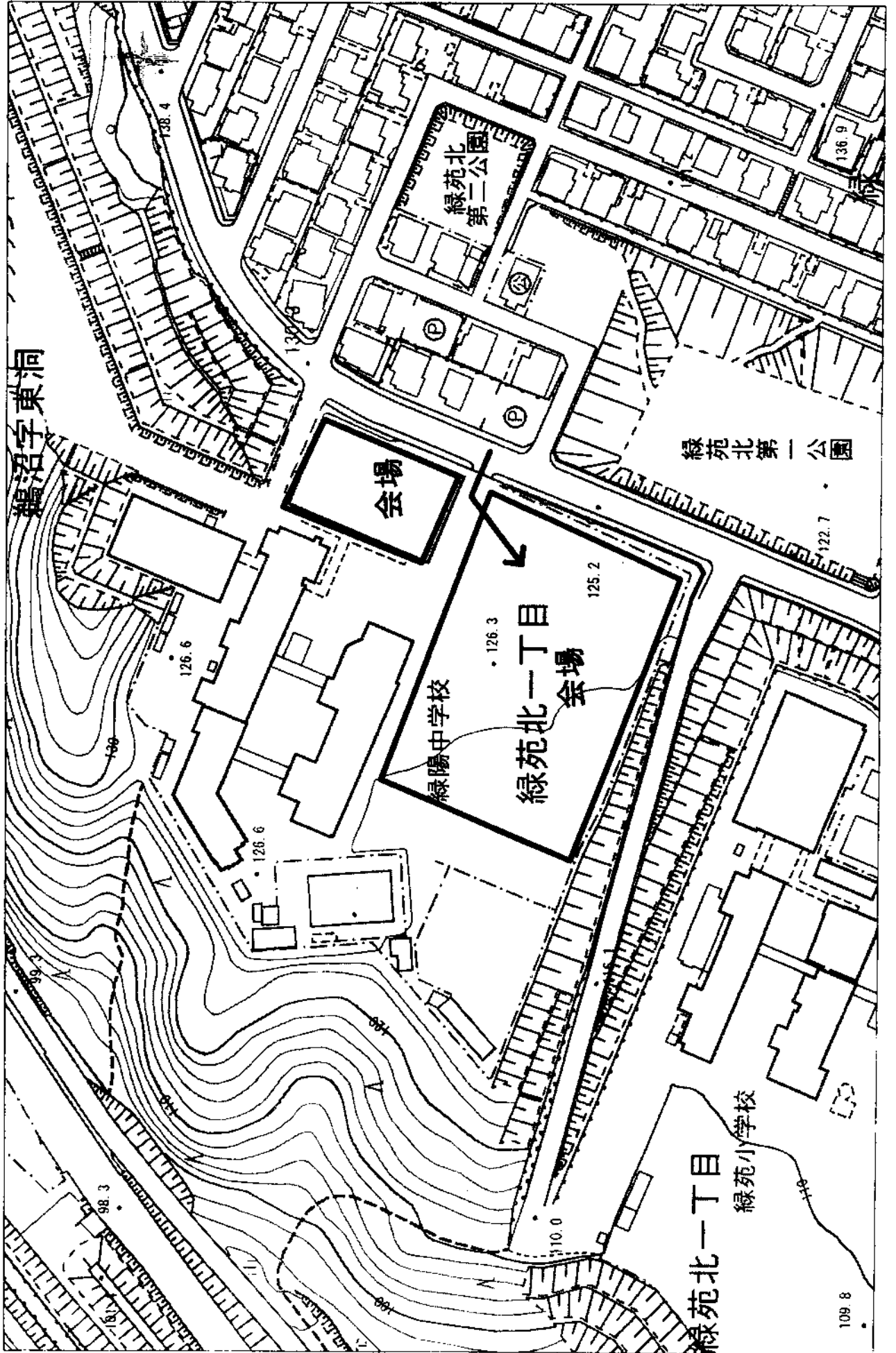
■訓練進行次第

- 7:30 地震発生、自治会ごとに一時集結場所に集合し、その後一次避難所(緑陽中学校)へ自治会でまとまって避難する
- 8:30~8:50 避難完了
 自治会長は避難者数(訓練参加者数)を体育館内の現地連絡所員(受付)に報告
 訓練参加者は、2つのグループに分かれ、一方のグループはグラウンドに移動
- 9:00 体育館・グラウンドにて訓練開始
 体育館(避難所体験訓練、応急手当訓練、パネル展示)
 グラウンド(防災関係機関・団体等による実働訓練・展示等)
 ※参加者は、一時間交代で体育館とグラウンドを入れ替わる
- 11:00~11:10 岐阜県防災ヘリによる救助訓練(校舎屋上)
- 11:10~ 閉会式

- 訓練内容 別紙のとおり

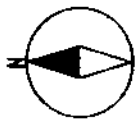
第38回各務原市総合防災訓練会場

1:1500



第38回各務原市総合防災訓練 実施内容

番号	機関名	内容	実施訓練	
1	航空自衛隊 岐阜基地	人命救助システムの展開および展示	9:10~9:40	
2	航空自衛隊 岐阜基地(岐阜病院)	災害用テント、医療器具の展示		
3	ブリヂストン化工品ジャパン株式会社	免震体験車による免震の体験		
4	各務原市管工事協同組合	水道管復旧訓練耐震管、配水ポリエチレン管等の展示	9:25~9:45	10:25~10:45
5	中部電力株式会社 各務原営業所	発電機車による電力復旧訓練	9:30~9:45 実働訓練後は展示	
6	各務原市建築工業協同組合	応急仮設住宅の展示		
7, 16	消防本部救急指令課(救助隊)・災害救助犬	倒壊家屋からの救出訓練	9:20~9:35	
7, 17	各務原市消防団	倒壊家屋からの救出訓練	9:05~9:15	10:05~10:15
8	各務原市土木連合	土のう袋詰めの実演・体験		
9	イオンリテール株式会社イオン各務原店	バルーンシェルターの展示、防災用品の展示		
	災対産業活力部 商工観光班	外国人相談所の開設		
	災対市長公室部 秘書広報班	「各務原市情報メール」の登録促進のための啓発 ウェブサイトに訓練会場の写真掲載 メール・ツイッターによる情報伝達		
	各務原市社会福祉協議会	ボランティアセンター開設		
	各務原防災推進ネットワーク(市防災推進員)	防災クイズの実施		
10	消防本部	煙体験訓練		
11	各務原警察署	災害対策車両の展示		
12	災対環境水道部 水道対策班	給水車による応急給水		
13, 31	各務原市医師会、災対健康福祉部 医療対策班 消防本部救急指令課(救急隊)	負傷者のトリアージ、集団医療救護	9:35~10:00	
14	陸上自衛隊 第35普通科連隊	自衛隊車両の展示		
15	各務原市介護保険サービス事業者協議会	リフト付き車両の展示		
18	株式会社ドコモCS東海 岐阜支店	災害用伝言板の使用体験		
19	NTT西日本株式会社 岐阜支店	特設公衆電話による「災害用伝言ダイヤル」の体験 パネル等の展示		
20	エルピーガス協会各務原ブロック会	仮設の供給設備、ポンプ、フレキ配管の設置・展示・説明、 ガスメーター及び安全装置の作動実演・説明、安全装置、 災害関連機器のパネル展示・説明、ガス発電機の展示		
21, 22, 23	来賓			
24	アマチュア無線クラブ	アマチュア無線に関する展示、啓発		
25	チーム911各務原	AEDを使用した救命処置の展示・体験		
26	生活協同組合コープぎふ	防災用備蓄食料等の展示		
27	日本郵便株式会社 各務原郵便局	現地郵便局の開設、災害時の郵便局の取扱等の説明		
28	東邦ガス株式会社	耐震用ガス管、遮断装置の展示 マイコンメーター遮断時の復帰操作体験		
29	公益社団法人 岐阜県公共債託登記土地家屋調査士協会	災害に備えた登記、土地の境界に関する展示、啓発		
30	災対都市建設部 住宅対策班	木造住宅耐震化の啓発、耐震補助制度の説明		
32	各務原地区交通安全協会	交通安全啓発グッズの配付		
33	災対教育部 避難收容班	炊き出しで作成したご飯の試食		
34	災対産業活力部 商工観光班	救援物資配付訓練		
体育館	緑陽中学校 現地連絡所	避難所体験訓練		
	災対健康福祉部 医療対策班	三角巾を使用した応急手当訓練		
	災対健康福祉部 福祉救援班	日本赤十字社の災害時活動内容のパネル展示		
	消防本部 予防課	災害活動の写真パネル展示		
校舎屋上	岐阜県防災航空センター	防災ヘリによる救出訓練	11:00~11:10	



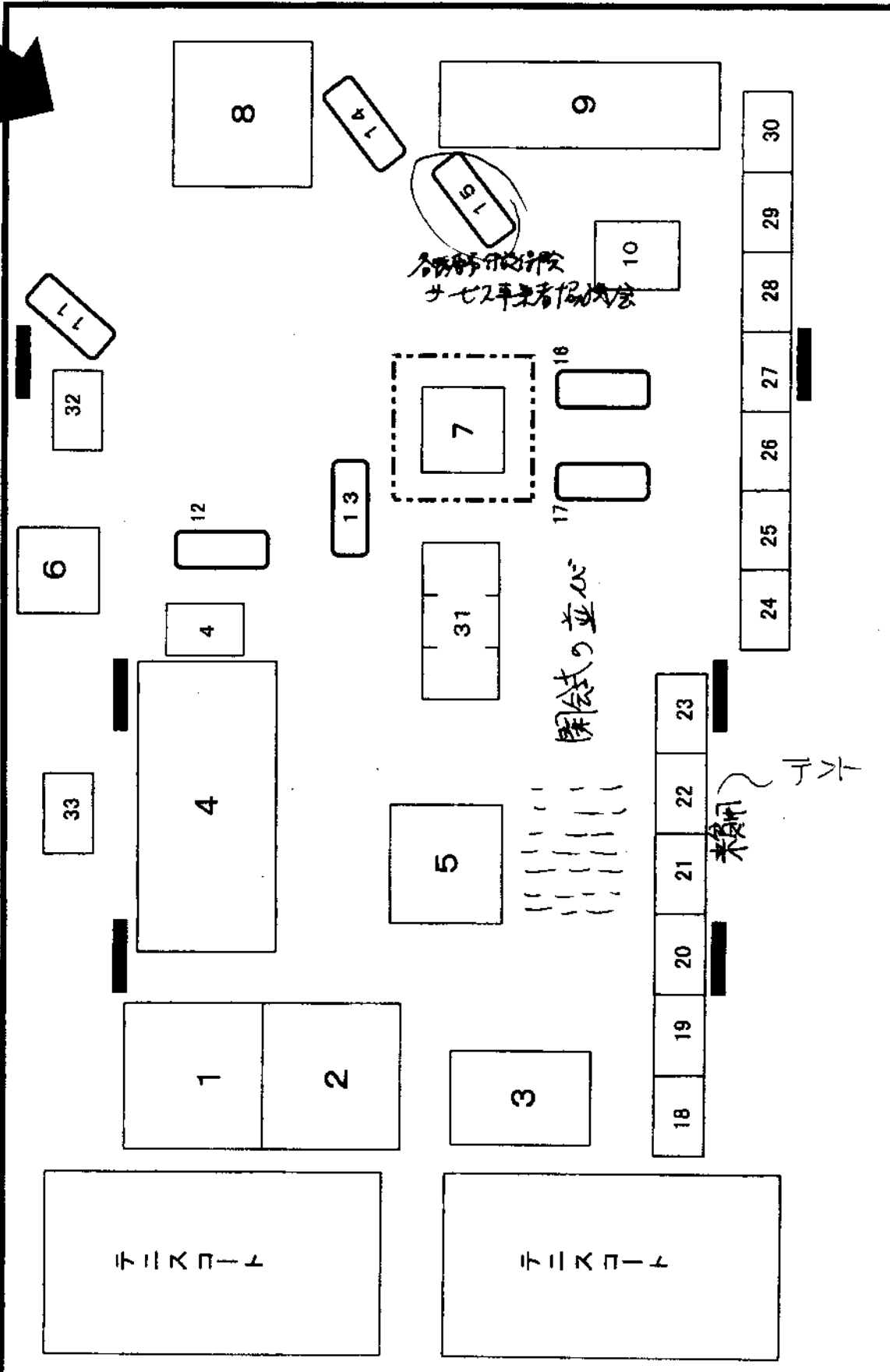
救護物資
テント

緑陽中学校 グラウンドレイアウト

校舎

フェンス

車両出入り口

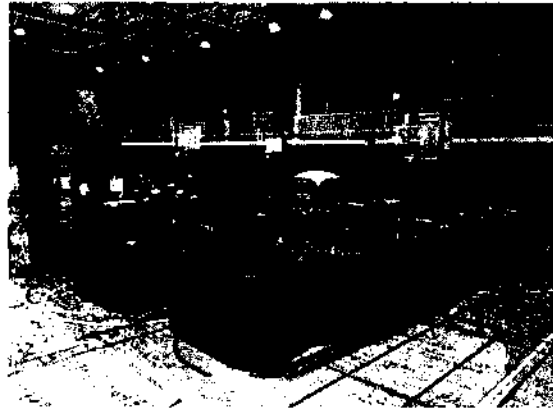


緑陽中学校 体育館レイアウト

ステージ

パネル展示コーナー
消防による災害救助活動、日本赤十字社による災害時救援活動

避難所体験訓練



三角巾を使用した応急手当訓練

災対健康福祉部 医療対策班



避難所体験訓練

地震などの災害によって、自宅で生活することができなくなった市民の方々が一定期間生活する場所が「一次避難所」です。各務原市では、小学校区ごとに18箇所の一次避難所を指定しています。また、大規模災害により一次避難所だけで対応できない場合に備えて、「二次避難所」も指定しています。

～大地震が起こると大人数での共同生活に～



避難所での一人当たりのスペースは
シングル敷布団1枚程度

たて よこ
2.1m×2.1m

世帯用の間仕切りは、大人2名・子供2名
あるいは大人3名程度で使用



緑陽中学校では、学校全体で最大1,100人程度の避難者が共同生活することに
※体育館内だけで350人程度

～不便な避難所生活をしなくて済むために～

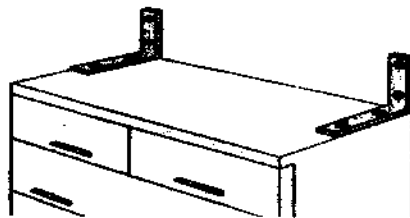
耐震診断を受け、必要に応じて耐震補強をしましょう

家具を固定し、家具転倒を防止しましょう

家屋耐震化



家具の固定



家庭の備蓄



家族に必要なものを普段から備蓄しましょう

各務原市 企画総務部 防災安全課
電話：058-383-1190

第38回各務原市総合防災訓練 来賓・関係機関等駐車場

1:1700

